

平成26年度版
南あわじ市

Contents

- 第1章 観光／交流
- 第2章 農業／漁業
- 第3章 商工業
- 第4章 郷土愛
- 第5章 教育
- 第6章 生きがい
- 第7章 安全
- 第8章 健康
- 第9章 子育て
- 第10章 環境／市民サービス

施策概要・事業費・財源を写真付きで分かりやすく解説

事業概要説明書

1万円単位の予算

本来市の予算は千円単位で書いてありますが、事業概要説明書では分かりやすくするため、1万円単位で掲載しています。また、予算書の節と名称が異なるものもあります。前年度予算については、全ての補正予算を反映させることができないため、平成25年度当初予算の金額を記載しています。

第1章 観光／交流

行って楽しい交流・感動の舞台

観光／交流

灘黒岩水仙郷の運営



担 商工観光課 0799-37-3012

1

H26 年度事業費 869 万円
昨年度予算額 307 万円

淡路島の冬の風物詩となっている灘黒岩水仙郷では、例年 12 月下旬～2 月下旬にかけて 500 万本の水仙が開花します。中でも最も多く咲く日本水仙は、雪の中でもいち早く咲き、春の訪れを告げることから、別名「雪中花」とも呼ばれます。シーズン中の観光客や住民の受け入れを目指し、適切な管理・運営に努めます。

主な経費

仮設トイレ増設等工事費 590 万円
水仙郷安全対策工事費(施設修繕) 200 万円

財源内訳

諸収入(施設使用料 870 万円のうち) 869 万円

広田梅林ふれあい公園運営



担 商工観光課 0799-37-3012

2

H26 年度事業費 242 万円
昨年度予算額 242 万円

市民の憩いの場として、枝垂れ梅など 150 本の梅、50 本の桜を保有する広田梅林ふれあい公園を管理・運営します。梅が見ごろになる 2 月～3 月頃には、毎年多くの方が訪れ、特に見ごろの 3 月には同ふれあい公園で噴水設備を動かします。

主な経費

広田梅林管理委託料 120 万円
広田梅林土地借上料 70 万円
梅成木購入費(紅梅、しだれ梅等 4 本) 10 万円

財源内訳

市一般財源 242 万円

イングランドの丘の管理運営



担 商工観光課 0799-37-3012

3

H26 年度事業費 1 億 566 万円
昨年度予算額 1 億 518 万円

コアラ館などがある集客施設「淡路ファームパーク・イングランドの丘」の管理運営を補助します。西オーストラリア州と兵庫県の友好を記念して展示されているコアラを観光の目玉とし、適切な飼育に努めます。

主な経費

コアラ等特殊動植物管理委託料 8,748 万円
地域特産物PRイベント補助金 330 万円
技術センター用地借用に伴う飼料提供費 165 万円
施設利用促進等印刷物代 31 万円

財源内訳

市一般財源 194 万円／県支出金 1 億 360 万円
諸収入 12 万円

鳴門の渦潮世界遺産登録を推進



担 鳴門の渦潮世界遺産登録推進室 0799-37-3012

4

H26 年度事業費 220 万円

昨年度予算額 100 万円

世界有数の規模を誇る、鳴門の渦潮の世界遺産登録に向けて、平成 26 年度は、発足予定の淡路島内の住民や企業が参加する推進組織と連携し、情報発信活動の充実や先進地の取り組み状況の把握、鳴門市等関係団体との意見交換など、推進協議会での活動を充実させていきます。

主な経費

うず潮世界遺産登録推進協議会負担金 100 万円

うず潮観光大使杯カラオケ大会事業補助金 70 万円

財源内訳

市一般財源 220 万円

大鳴門橋記念館改修事業



担 商工観光課 0799-37-3012

5

H26 年度事業費 4,110 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

大鳴門橋記念館 1 階多目的室(旧淡路人形浄瑠璃館舞台・客席)の改修工事を行います。残っている人形浄瑠璃用の舞台装置をすべて撤去・処分し、床、壁、天井部(吊り天井含む)についてもコンクリート構造物以外の物を全面撤去します。また、室内照明等についてはランニングコストを考慮 LED 化を図ります。

主な経費

大鳴門橋記念館改修工事費 4,000 万円

大鳴門橋記念館改修工事設計監理委託料 110 万円

財源内訳

基金取崩(淡路鳴門岬公園開発基金) 4,110 万円

観光ボランティア養成講座



担 商工観光課 0799-37-3012

6

H26 年度事業費 20 万円

昨年度予算額 20 万円

観光地における付加価値を高めるため、南あわじ市民が地域の魅力を紹介、案内できるガイドの育成が望まれています。観光情報に精通した人による指導・教育が望まれるため、ボランティアガイドを育成します。

主な経費

観光ボランティア養成講座委託料 20 万円

財源内訳

市一般財源 20 万円

足湯施設「足湯・うずのゆ」の管理



担 商工観光課 0799-37-3012

7

H26 年度事業費 545 万円

昨年度予算額 531 万円

足湯施設「足湯・うずのゆ」は、南あわじ市の観光拠点「なないろ館」の隣接地に「南あわじ温泉郷」の広告塔として平成 18 年にオープンした施設です(総工事費 864 万円)。現在は、一般社団法人淡路島観光協会(指定管理者)が管理運営を行っています。指定管理期間は、平成 25~29 年度の 5 年間です。

主な経費

指定管理委託料 534 万円

財源内訳

市一般財源 544 万円／諸収入 1 万円

市民まつりの開催



担 市長公室 0799-43-5002
商工観光課 0799-37-3012
生涯学習文化振興課 0799-37-3020

8

H26 年度事業費 1,000 万円

昨年度予算額 1,000 万円

春から秋にかけて年 4 回開催される市民まつりに対し、運営する実行委員会に事業費の助成をします。

主な経費

淡路だんじり祭補助金 250 万円

慶野松原花火大会補助金 250 万円

福良湾海上花火大会補助金 250 万円

南あわじ食と文化の市民まつり補助金 250 万円

財源内訳

基金利子(地域振興基金) 1,000 万円

海水浴場整備事業



担 商工観光課 0799-37-3012
水産振興課 0799-37-3013

9

H26 年度事業費 2,899 万円

昨年度予算額 3,424 万円

夏場の集客力の高い観光施設として、慶野松原海水浴場と阿万海岸海水浴場、沼島海水浴場の保全管理をします。敷地内のトイレなどの清掃管理のほか、1 年を通してビーチクリーナーによる砂浜の清掃や松葉の除去等を実施します。

主な経費

慶野松原児童公園改修工事(慶野) 386 万円

飛砂防止柵設置工事費(阿万・沼島) 230 万円

東屋屋根改修工事費(阿万) 100 万円

財源内訳

市一般財源 2,082 万円／県支出金 574 万円

施設使用料 158 万円／諸収入等 85 万円

温泉卓球大会開催への補助



担 商工観光課 0799-37-3012

10

H26 年度事業費 25 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

公益財団法人日本卓球協会が主催する温泉卓球（ラージボール）大会『うずしおカップ』を開催し、当該大会開催のための補助を行います。大会はシングルス及びダブルス戦で、秋頃開催となっています。

主な経費

南あわじ市温泉郷卓球大会補助金 25 万円

財源内訳

市一般財源 25 万円

サンライズ淡路・ゆずるは荘の改修



担 商工観光課 0799-37-3012

11

H26 年度事業費 3,400 万円

昨年度予算額 7,000 万円

指定管理施設「サンライズ淡路」「サイクリングターミナル・ゆずるは荘」の 2 施設の改修工事を行います。両施設は老朽化から設備等の改修が必要となっており、屋根防水工事や客室窓防音工事、外壁修繕、給湯設備工事などを実施します。

主な経費

サンライズ淡路改修工事費 2,000 万円

サイクリングターミナル改修工事費 1,400 万円

財源内訳

市一般財源 2,400 万円

基金取崩（健康福祉協会基金） 1,000 万円

観光客誘致への支援



担 商工観光課 0799-37-3012

12

H26 年度事業費 1,450 万円

昨年度予算額 1,250 万円

淡路島の魅力の発信や観光ネットワークの構築、観光客誘致のための仕組みづくり・イベント・広報活動を行う一般社団法人淡路島観光協会へ助成します。また、平成 26 年度は淡路花博 2015 開催と明石海峡大橋値下げの機会を活かし、テレビ CM やイベントなどを通じて淡路島を PR する「淡路島の魅力再発見と誘客キャンペーン（県・3 市・観光協会）」への負担金（H26 事業費 3,927 万円）を支出します。

主な経費

淡路島観光協会補助金（3,750 万円を 3 市按分） 1,250 万円

淡路島の魅力再発見と誘客キャンペーン負担金 200 万円

財源内訳

市一般財源 1,450 万円

第2章 農業／漁業

ふやさんか！食づくりの担い手

農業／漁業

大学連携推進事業



担 市長公室 0799-43-5002

1

H26 年度事業費 2,000 万円

昨年度予算額 5 億 2,000 万円

吉備国際大学南あわじ志知キャンパス地域創成農学部との連携推進事業として、地域創成コンソーシアム設立や産地課題解決への実証を進める大学連携推進協議会に補助金を交付します。また、同大学に入学する学生に、入学金相当額の 30 万円の奨励金助成を行います。

主な経費

大学入学奨励金 1,800 万円

大学連携推進協議会補助金 100 万円

大学連携研修時講師謝礼 15 万円

財源内訳

市一般財源 2,000 万円

「あわじ島まるごと食の拠点施設」整備



担 農林振興課 0799-43-5025

2

H26 年度事業費 9,005 万円

昨年度予算額 3,140 万円

淡路島が一体となった食のブランド戦略を推し進め、「食」を核として、都市と農村の交流拠点の役割や所得の向上と地域の活性化を目指す食の拠点施設を整備します。平成 26 年度はイングランドの丘との連絡橋整備工事などに取り組みます。(本体工事は平成 25 年度補正予算(繰越)で実施)

主な経費

食の拠点施設整備工事費 6,500 万円

シャトルバス運行負担金 1,200 万円

第 2 期工事実施設計業務委託料 800 万円

財源内訳

市一般財源 1,833 万円／市債(合併特例債) 6,610 万円

国庫支出金 462 万円／県支出金 100 万円

耕作放棄地再生促進事業



担 農林振興課 0799-43-5025

3

H26 年度事業費 500 万円

昨年度予算額 800 万円

農業従事者の高齢化や離農などで増加している耕作放棄地の解消のため、耕作放棄地活用支援として、国事業(H25～H27)を利用して農地再生・耕作に取り組む農業者に対し、5 万円/10a の助成金を交付します。市内の復元すべき耕作放棄地は約 200ha と広大で、数年かけて放棄地の削減に取り組めます。耕作放棄地を借りた方は、5 年間耕作することが補助要件となっています。

主な経費

耕作放棄地再生促進事業補助金 500 万円

財源内訳

市一般財源 500 万円

ほ場整備事業



担 農地整備課 0799-43-5026

4

H26 年度事業費 1 億 5,861 万円

昨年度予算額 1 億 2,905 万円

農地の区画形質の改善と用排水路や農道の整備等を行うことで効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行います。

主な経費

県営ほ場整備事業負担金 1 億 2,845 万円
(御陵 I 期 700 万円、阿万本庄 385 万円、湊里 4,638 万円、新田 6,475 万円、國衛 647 万円)
調査設計委託料(養宜・片田・八幡北) 2,200 万円

財源内訳

市一般財源 1,461 万円
市債(合併特例事業債) 1 億 2,200 万円
県支出金 2,200 万円

ため池等整備事業



担 農地整備課 0799-43-5026

5

H26 年度事業費 5,263 万円

昨年度予算額 7,713 万円

ため池に関わる災害を未然に防止し、ため池の保全を図るため、整備事業を進めます。整備事業では、堤体の水漏れ防止や取水施設・洪水吐などの改修工事を行います。改修をすることで、かんがい用水の安定的な確保と維持管理の省力化、洪水被害の軽減を図ります。

主な経費

ため池耐震診断業務委託料(2 か所) 1,200 万円
農村地域防災減災事業負担金(5 地区) 917 万円
震災対策農業水利施設整備事業負担金(3 地区) 347 万円

財源内訳

市一般財源 249 万円 / 県支出金 3,666 万円
市債(公共事業等債) 1,190 万円 / 地元負担金 158 万円

オニオンロードの整備



担 農地整備課 0799-43-5026

6

H26 年度事業費 1,758 万円

昨年度予算額 1,099 万円

オニオンロード(南淡路広域農道)は洲本市千草から南あわじ市阿万までの約 19.6 km の農道です。農業機械の大型化による農産物の集出荷の効率化を図るため平成 6 年に兵庫県が着工し、工事が進められています。

主な経費

県営広域営農団地農道整備事業負担金 1,758 万円

財源内訳

市一般財源 88 万円
市債(合併特例事業債) 1,670 万円

玉葱根切葉切設備整備への補助



担 農林振興課 0799-43-5025

7

H26 年度事業費 4,000 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

農家の玉葱出荷・調整作業の負担軽減を目的に、国の補助事業を活用して玉葱根切葉切設備の整備事業に補助金を支出します。根葉付きの出荷が可能となる同設備はあわじ島農協が撰果場への整備を計画しており、現状、玉葱の根葉を切って出荷している農家の出荷調整作業の軽減が期待されます。また、鉄コンテナ集荷への出荷形態の変更に伴い、重量野菜である玉葱の機械化一貫体系による収穫作業の新たな取組の足がかりとなります。

主な経費

産地競争力強化総合対策事業補助金 4,000 万円

財源内訳

国庫支出金 4,000 万円

地域おこし協力隊推進事業



担 市長公室 0799-43-5002
農林振興課 0799-43-5025

8

H26 年度事業費 3,067 万円
昨年度予算額 1,601 万円

人口減少や高齢化等が著しい地域に対して、地域力の維持・強化を目的に、地域おこし協力隊（伊加利 2 人・灘 2 人・沼島 5 人）を派遣します。地域外からの人材投入には、新しい考え方や活力ある行動など、地域の新たな展開が期待されています。平成 26 年度は、高齢者の買い物弱者対策や農林漁業の応援、鳥獣害対策への支援、地域情報の発信など、地域課題となっている事業に従事します。

主な経費

地域おこし協力隊員賃金ほか（9 人） 1,675 万円
活動費など 1,392 万円

財源内訳

市一般財源 3,067 万円

灘のピワ 20ha 復活大作戦



担 農林振興課 0799-43-5025

9

H26 年度事業費 50 万円
昨年度予算額 150 万円

高品質な灘のピワの生産に使うハウスや鳥獣防護柵の設置、優良品種（なつたより等）への改植に対して助成をします。灘のピワは古くから市場評価が高い一方で、現在は後継者不足や老木化・高木化の進行、鳥獣被害などの影響を受け、出荷量が減少しています。栽培面積の維持・拡大を図るため、兵庫県とあわじ島農協とともに支援を行っていきます。

主な経費

灘のピワ 20ha 復活大作戦事業補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 50 万円

和牛・乳牛畜産農家の支援



担 農林振興課 0799-43-5025

10

H26 年度事業費 4,992 万円
昨年度予算額 5,114 万円

共進会等で認定された良質な繁殖牛(3年以上飼育)に対しての補助金交付や乳質向上支援としてライナーユニットを交換する酪農者に対して助成を行います。また、北海道牛導入に係る補助金は、1頭あたり5万円の補助となっています。

主な経費

食肉センター負担金 3,029 万円
優良後継牛育成事業補助金(乳牛増頭) 250 万円
北海道牛導入事業補助金 250 万円
優良和牛自家保留事業補助金(但馬牛増頭) 240 万円

財源内訳

市一般財源 4,872 万円/県支出金 120 万円

松くい虫防除事業



担 農林振興課 0799-43-5025

11

H26 年度事業費 4,690 万円
昨年度予算額 5,843 万円

航空防除による薬剤の散布や地上防除、伐倒駆除などによって松枯れ被害の対策を行い、森林の荒廃や山地災害を未然に防止します。

主な経費

航空防除費 2,552 万円
伐倒駆除費 1,764 万円
地上防除費 157 万円
樹幹薬剤注入費 93 万円

財源内訳

市一般財源 1,636 万円
県支出金 3,054 万円

有害鳥獣対策事業



担 農林振興課 0799-43-5025

12

H26 年度事業費 6,303 万円
昨年度予算額 6,389 万円

シカ・イノシシなどによる農林業や生活環境への被害が深刻な状況である現状を踏まえて、補助事業・単独事業による有害鳥獣捕獲等の補助を重点的にを行います。

主な経費

防護柵整備・補修等補助金(個人・集落) 3,250 万円
シカ捕獲負担金等 1,924 万円
イノシシ捕獲等補助金 1,050 万円

財源内訳

市一般財源 1,516 万円
基金取崩(環境保全基金) 1,023 万円
県支出金 3,764 万円

「集落の未来設計図」策定支援事業



担 農林振興課 0799-43-5025

13

H26 年度事業費 300 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

農地集積計画や地域の担い手農業者等を決める「人・農地プラン」を作成・変更する集落に対し、会議費や先進地視察経費等に対して助成します。同プランは、農家の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加を背景に、集落で人と農地の問題を話し合い、予め「誰の」どの農地を「いつ」「だれに」預けるのかをまとめた「集落の未来設計図」となるものです。平成 26 年 1 月末時点の状況は、市内 6 集落が策定済となっています。

主な経費

「集落の未来設計図」策定支援事業補助金 300 万円

財源内訳

市一般財源 300 万円

地籍調査事業



担 地籍調査課 0799-43-5027

14

H26 年度事業費 1 億 1,369 万円
昨年度予算額 9,113 万円

土地の正確な状況を調査するため、市内各地で地籍調査を行います。平成 26 年度は、松帆志知川地区を測量するとともに、南海地震及び津波対策の被害が想定されている地域（福良、阿万塩屋町・吹上町）の地籍調査については、引き続き取り組みます。

主な経費

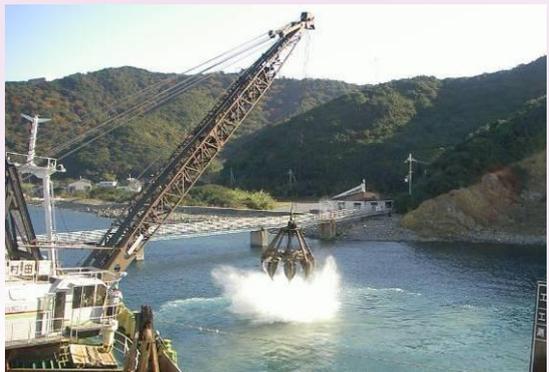
三角多角等測量業務委託料 6,300 万円

地籍管理システム借上料 177 万円

財源内訳

市一般財源 6,295 万円／県支出金 5,074 万円

並型魚礁・築いそ等設置事業



担 水産振興課 0799-37-3013

15

H26 年度事業費 3,195 万円
昨年度予算額 3,195 万円

漁業の生産性を高めるため、タイやヒラメ、オコゼ等の稚魚の放流事業に併せて、並型魚礁や築いそを設置します。つくり育てる栽培漁業を促進して海面環境の保全にも努めます。平成 26 年度は沼島沖で組立魚礁 1 基・単体魚礁を設置するほか、福良沖での投石や灘沖での築いそ設置を行います。

主な経費

並型魚礁設置事業 2,745 万円

築いそ等設置事業 450 万円

財源内訳

市一般財源 440 万円／市債（公共事業等債）280 万円

県支出金 2,288 万円／水産事業寄附金 187 万円

アオリイカ産卵床・タコ壺投入事業



担 水産振興課 0799-37-3013

16

H26 年度事業費 300 万円

昨年度予算額 300 万円

漁獲量の減少や魚価の低迷による漁業経営の悪化を改善するため、水産資源の確保を目指し、アオリイカの産卵床（ウバメガシ）や産卵用タコ壺を設置する漁協に対し、補助金を交付します。補助対象期間は平成 25 年度～平成 27 年度となっています。

主な経費

タコ壺設置事業補助金 160 万円

アオリイカ産卵床設置補助金 140 万円

財源内訳

市一般財源 300 万円

栽培漁業推進事業（中間育成）



担 水産振興課 0799-37-3013

17

H26 年度事業費 1,350 万円

昨年度予算額 1,350 万円

年々減少傾向にある漁獲量を増やし、漁業経営の安定を図るため、ヒラメやタイ、オコゼ、エビなどの稚魚を福良洲崎や湊港内の中間育成施設で育成し、放流します。ヒラメでは約 100 日程度で放流し、その後は、鳴門海峡など資源の多いところへ移動するとされています。定着性のある根付きの魚（地元に住む魚）や価格の高い魚が将来安定的に捕れるよう「つくり育てる漁業」を推進します。育成事業は、(財)南浦地域漁業振興対策基金に委託しています。

主な経費

中間育成事業委託料 1,300 万円

財源内訳

市一般財源 1,350 万円

ヒジキ養殖研究開発事業へ助成



担 水産振興課 0799-37-3013

18

H26 年度事業費 10 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

食の安全・安心意識の中、健康食材として注目されるヒジキの養殖研究開発に対し、新たに補助金を交付します。ヒジキは国内消費量の内、国内産（天然）は 2 割未満。大半は中国や韓国から輸入しています。食の安全意識の高まりから、国産ヒジキの増産も望まれており、全国的にもヒジキの養殖研究は進められています。市内においても、天然ヒジキの収穫を実施していますが、将来の生産量の増大等を進めるため、養殖の研究に助成します。

主な経費

ヒジキ養殖研究開発事業補助金 10 万円

財源内訳

市一般財源 10 万円

第3章 商工業

南あわじブランドの確立

商工業

企業等誘致奨励金の支給



担 企業誘致課 0799-37-3046

1

H26 年度事業費 638 万円

昨年度予算額 1,110 万円

企業団地等市内に進出した企業で、投資額 1 億円以上または常時使用従業員 10 人以上の企業に対し、土地取得奨励金の交付や固定資産税の免除、新規常用雇用者奨励金（1 人につき 20 万円）の交付、新規常用雇用者特別奨励金（1,000～5,000 万円）の交付などを行っています。

主な経費

企業誘致奨励金 638 万円

財源内訳

市一般財源 638 万円

商工業団体等への補助金



担 商工観光課 0799-37-3012

2

H26 年度事業費 3,888 万円

昨年度予算額 4,552 万円

商工業活性化事業として、南あわじ市商工会や淡路瓦工業組合など商工振興を目指す団体へ補助金を交付します。補助金は、中小企業の健全な育成や地場産業の販路拡大、技術向上、教育事業、PR 活動などに生かされます。

主な経費

商工会補助金 2,513 万円

淡路瓦工業組合補助金 638 万円

地域資源海外展開支援事業補助金 120 万円

薨技術協会補助金 115 万円

淡路手延素麺組合補助金 17 万円

財源内訳

市一般財源 3,888 万円

学生用共同住宅整備へ助成



担 企業誘致課 0799-37-3046

3

H26 年度事業費 2,500 万円

昨年度予算額 0 円

低価格な家賃（月額 4 万円以下など）で 2/3 以上の住戸に学生が入居する学生用共同住宅を新築・増築する事業主に対して、整備費の一部を助成します。補助額は 1 住戸あたり 50 万円。補助申請期間は、平成 25～27 年度となっています。

主な経費

学生用共同住宅整備事業補助金 2,500 万円

財源内訳

市一般財源 2,500 万円

淡路手延そうめん PR 推進事業



担 商工観光課 0799-37-3012

4

H26 年度事業費 50 万円

昨年度予算額 50 万円

南あわじ市の地場産業として淡路手延そうめんの維持拡大を図り、誇りと自信を持って、淡路手延べそうめんを全国的にPRし、販路拡大を図るため、淡路手延べそうめん協同組合へ補助金を交付します。

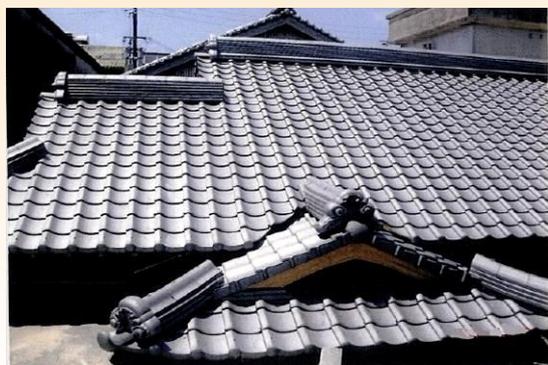
主な経費

淡路手延そうめん PR 推進事業補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 50 万円

淡路瓦屋根工事補助事業



担 商工観光課 0799-37-3012

5

H26 年度事業費 1,700 万円

昨年度予算額 1,700 万円

住宅の新築や改築、葺き替えなどで淡路瓦を使用した個人の住宅の建築主に対して奨励金を交付します。屋根工事費の 20%以内で、屋根工事面積 110 ㎡未満 10 万円、110 ㎡以上 150 ㎡未満 15 万円、150 ㎡以上 20 万円が上限となっています(改築は 2 分の 1)。

主な経費

淡路瓦屋根工事補助金 1,700 万円

財源内訳

市一般財源 1,700 万円

雇用対策 (嘱託臨時職員採用)



担 商工観光課 0799-37-3012

6

H26 年度事業費 6,224 万円

昨年度予算額 6,736 万円

若者の求職者、離職を余儀なくされた非正規労働者等に対して、就業機会を提供します。また、民間企業等に必要な知識・技術を習得させるための人材育成を行う事業を提供し、市内での雇用拡大に繋げていきます。観光 PR、図書館利用者支援、マイクロバス管理運営、森林育成関係など 26 人程度を予定しています。

主な経費

市単独雇用対策事業 4,924 万円

地域人づくり事業 1,000 万円

起業支援型雇用創造事業 300 万円

財源内訳

市一般財源 1,424 万円 / 県支出金 1,300 万円

基金取崩(企業誘致及び雇用振興基金) 3,500 万円

第4章 郷土愛

大好き！ふるさと南あわじ

郷土愛

「若人の広場」公園整備事業



担 都市計画課 0799-37-3016

1

H26 年度事業費 3 億 2,535 万円

昨年度予算額 5 億 6,000 万円

記念塔と石垣の壁面の魅力を活かして建築価値を残しつつ、歴史・平和・自然景観を感じることのできる都市公園として整備を行います。管理棟改修や記念塔補強等を行い広場全体の公園整備を平成 25 年度より実施しており、平成 27 年 3 月完成を目指します。

主な経費

若人の広場整備工事費 2 億 9,000 万円
工事監理委託料 2,000 万円
展示物作製業務委託料 400 万円
施設用備品購入費 400 万円

財源内訳

市一般財源 845 万円 / 市債(合併特例事業債) 1 億 5,990 万円
国庫支出金 1 億 5,700 万円

コミュニティ助成事業



担 市長公室 0799-43-5002

2

H26 年度事業費 500 万円

昨年度予算額 250 万円

宝くじの社会貢献広報事業として、(財)自治総合センターが実施する「一般コミュニティ助成事業」を活用して、各種地域づくり事業等に対して助成を行います。平成 26 年度は、応募のあった地域のうち、2 自治会の檀尻担ぎ棒や提灯等の新調に対して補助金を支出します。平成 25 年度は沼島北区自治会の檀尻水引幕の新調が助成を受けています。

主な経費

コミュニティ助成事業補助金 500 万円

財源内訳

コミュニティ事業助成金 500 万円

郷土芸能保存伝承のための助成金



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

3

H26 年度事業費 2,420 万円

昨年度予算額 2,425 万円

淡路人形浄瑠璃の後継者育成のための 3 市負担金と、人形座の運営費用を(財)淡路人形協会へ支出します。また、伝統芸能の保存継承を行う阿万風流踊保存会やささら踊り保存会、的射の儀保存会など 14 団体に活動費の助成を行います。

主な経費

淡路人形座運営補助金 2,000 万円
淡路人形協会負担金 310 万円
郷土芸能保存団体(14 団体)への補助金 110 万円

財源内訳

市一般財源 2,420 万円

郷土芸能イベントの開催



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

4

H26 年度事業費 94 万円

昨年度予算額 75 万円

淡路だんじり唄コンクールなど、地域に根付く郷土芸能の発表イベントを開催し、各イベント実行委員会に対し負担金を支出します。

主な経費

淡路だんじり唄コンクール負担金 69 万円

淡路島民俗芸能祭負担金 25 万円

財源内訳

市一般財源 94 万円

埋蔵文化財の調査



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

5

H26 年度事業費 8,250 万円

昨年度予算額 7,133 万円

土地改良事業などの実施区域で埋蔵文化財調査を行います。また、過去に発掘調査を行った遺跡の記録を後世に残すため、発掘調査の成果を整理し、公開なども行っています。

主な経費

発掘調査補助員等賃金 1,465 万円

掘削業務委託料(湊里・神代国衛ほか) 972 万円

発掘作業委託料(湊里・神代国衛ほか) 766 万円

測量委託料(湊里・神代国衛) 120 万円

財源内訳

市一般財源 4,881 万円

文化財保護調査受託事業収入 3,369 万円

人形浄瑠璃体験教室への助成



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

6

H26 年度事業費 216 万円

昨年度予算額 0 円

約 500 年の伝統を誇る淡路人形浄瑠璃の魅力を伝えるため、島内外の小中学校を対象に人形浄瑠璃体験教室への参加費用の一部を助成します。人間国宝を輩出した淡路人形浄瑠璃に触れていただく機会を持ち、今後の保存伝承に繋げていきます。

主な経費

人形浄瑠璃体験教室補助金(市外) 138 万円

バス借上料(市内) 78 万円

財源内訳

市一般財源 216 万円

慶野松原の松くい虫対策と白アリ防除



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

7

H26 年度事業費 1,386 万円

昨年度予算額 836 万円

国指定の文化財である名勝慶野松原の松木を保全し名勝地の景観を保護するために、枯木の伐倒処分や松くい虫防除や白アリ駆除、枯葉の掃除による松木育成保全等を行います。平成 26 年度は、地元要望を反映し、新たに高潮等による浸食防止対策として、フトン籠 2 段積みの上にさらに 1 段上乗せし、松木の越波被害を防止します。

主な経費

松くい虫防除・白アリ駆除等対策費 820 万円
松木保全工事費(フトン籠 1 段積み) 550 万円

財源内訳

市一般財源 786 万円／国庫支出金 400 万円
県支出金 200 万円

地域コミュニティの支援事業



担 総務課 0799-43-5001

8

H26 年度事業費 2,441 万円

昨年度予算額 2,747 万円

住民の福祉向上や行政活動の推進に協力している連合自治会への補助金や自治会功労者の表彰、地域の集会所改修の際に助成を行います。また、集会所のケーブルテレビ利用料については市が全額負担します。

主な経費

自治会活動への補助金 1,765 万円
集会所改修への補助金 300 万円
ケーブルテレビ特別会計への繰出金 344 万円

財源内訳

市一般財源 1,441 万円
基金利子(地域振興基金) 1,000 万円

青少年健全育成事業



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

9

H26 年度事業費 326 万円

昨年度予算額 301 万円

「地域の子どもは地域で守る」との意識を持ち、子どもたちを温かく見守る地域のおじさん・おばさん運動などを行います。また、青少年育成市民会議を開催し、地域住民とともに青少年の健全育成について考えます。

主な経費

子ども会活動補助金 72 万円
青少年補導委員活動報償費 63 万円
青少年問題協議会委員報酬 20 万円
若者グループ(フロンティアーズ)活動補助金 16 万円
ボーイスカウト・ガールスカウト活動補助金 15 万円

財源内訳

市一般財源 326 万円

第5章 教育

一人ひとりが明日を拓くリーダー

教育

中学校への空調設備整備



担 教育総務課 0799-37-3017

1

H26 年度事業費 900 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

夏季の猛暑による学習環境の改善を目的に、市内 5 中学校への空調設備の整備を実施します。学校環境衛生基準で温度 25～28℃・湿度 50～60%が望ましいとされ、学習面での効果等も期待されています。総事業費は約 4 億円。107 教室へ 256 基の空調を整備します。平成 26 年度は空調設備の設計に着手します。本工事は平成 27 年度以降を計画しています。

主な経費

中学校空調設備設置工事設計委託料 900 万円

財源内訳

市一般財源 50 万円／市債（合併特例債） 850 万円

小中学校情報機器更新事業



担 教育総務課 0799-37-3017

2

H26 年度事業費 1,144 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

小中学校の教育用パソコン老朽化や平成 26 年 4 月 9 日以降の OS (WindowsXP) のサポート切れへの対応として、情報機器の更新事業を実施します。児童・生徒の情報機器活用能力の育成や教育水準の向上などを図ります。なお、導入済の教育用パソコンは平成 27 年度以降に更新のピークを迎える予定です。

主な経費

機器設定委託料 571 万円

教育用パソコンリース料 383 万円

既存機器処分費 190 万円

財源内訳

市一般財源 1,144 万円

中学校校舎大規模改造事業



担 教育総務課 0799-37-3017

3

H26 年度事業費 582 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるように、広田中学校校舎（平成元年度築）の大規模改造工事を行います。クラック補修や外部全面塗装、老朽部分の改修に加え、空調設備の整備を実施します。平成 26 年度は設計、本工事は平成 27 年度を計画しています。

主な経費

南あわじ市・洲本市小中学校組合負担金 582 万円

財源内訳

市一般財源 32 万円／市債（合併特例債） 550 万円

不登校対策・心の相談の充実



担 学校教育課 0799-37-3018

4

H26 年度事業費 1,572 万円

昨年度予算額 1,573 万円

小中学校の引きこもり等の不登校者を受け入れるため、市内 4 か所で開設している適応教室で、学校復帰への支援・指導を実施します。教室では、カウンセリングによる教育相談や教育指導などを行います。

主な経費

適応教室指導員報酬 1,310 万円

財源内訳

市一般財源 1,349 万円

学校組合負担金 223 万円

小中学校通学バス運行事業



担 学校教育課 0799-37-3018

5

H26 年度事業費 4,660 万円

昨年度予算額 4,863 万円

遠距離通学児童・生徒の登下校を円滑に行うため、辰美小学校(5.2~12.2 km)、西淡中学校(11.9~17.0 km)、灘小学校(22.2 km)、南淡中学校(22.7 km)の生徒への通学バスを運行します。バスは登校・下校を運行し、部活終了時間等を考慮したルートとなっています。

主な経費

小中学校通学バス運行委託料 4,660 万円

財源内訳

市一般財源 4,473 万円 / 国庫支出金 187 万円

小中学校施設整備事業



担 教育総務課 0799-37-3017

6

H26 年度事業費 7,030 万円

昨年度予算額 3,707 万円

子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるように、小中学校施設の改修等を行います。

主な経費

湊小学校プール改修工事費 2,770 万円

北阿万小学校プール改修工事費 2,180 万円

小学校床研磨工事費 648 万円

倭文小学校給食棟改修工事費 592 万円

沼島教職員住宅防水改修工事費 440 万円

財源内訳

市一般財源 2,330 万円

市債(合併特例事業債) 4,700 万円

給食センター運営事業



担 学校教育課 0799-37-3018

7

H26 年度事業費 2 億 5,006 万円
昨年度予算額 2 億 4,069 万円

日常生活における食事を安全・安心に届けるため、市学校給食センターと沼島学校給食センターを運営しています。市学校給食センターでは、平成 24 年度に統合整備事業を実施し、子どもの食物アレルギー対応の調理ができるアレルギー対策室を配備しています。

主な経費

準要保護児童生徒給食費 2,183 万円
給食センター維持工事費 1,680 万円
配送車(軽・2tトラック)購入費 800 万円

財源内訳

市一般財源 2 億 4,393 万円
給食事務受託収入ほか諸収入 613 万円

小中学校の英語教育の充実



担 学校教育課 0799-37-3018

8

H26 年度事業費 4,507 万円
昨年度予算額 4,069 万円

外国人講師(JETプログラム)を小学校 5 人と中学校 4 人を配置し、週 1 回～月 1 回程度の間隔で英語の授業を行います。平成 26 年度より、小学校 5・6 年生の授業に 4 人の外国語活動支援員を配置し、円滑でよりわかりやすい授業づくりをすすめています。

主な経費

英語指導料(小学校 5 人) 1,915 万円
英語指導料(中学校 4 人) 1,458 万円
外国語活動支援員賃金 341 万円

財源内訳

市一般財源 3,707 万円/学校組合負担金 668 万円
外国人講師住宅使用料 132 万円

セライナ市への学生等派遣



担 市長公室 0799-43-5002

9

H26 年度事業費 344 万円
昨年度予算額 0 円

海外でのホームステイ体験を通じて国際感覚や語学力を養うため、国際姉妹都市アメリカ・オハイオ州セライナ市へ学生等を派遣します。派遣団は、7 月末～8 月上旬の約 2 週間、派遣先のホストファミリーと交流等を行います。交通費や宿泊費など派遣経費の 1/2 を市が負担します。この事業は、平成 25 年度に実施したセライナ市学生等使節団受入事業と隔年で実施しています。

主な経費

学生等海外派遣事業補助金 330 万円

財源内訳

市一般財源 344 万円

人権教育の推進



担 市民課 0799-43-5023
人権教育課 0799-37-3019

10

H26 年度事業費 5,321 万円

昨年度予算額 5,371 万円

人権について正しい理解と認識を深めるため、人権問題の解決に向けての施策を推進します。人権教育や人権啓発活動などを行うほか、南あわじ市人権教育研究協議会への補助金なども支出します。

主な経費

人権教育研究協議会補助金 935 万円
人権講座等講師謝礼 118 万円
映画上映委託料 78 万円
人権問題相談事業補助金 24 万円

財源内訳

市一般財源 5,164 万円／県支出金 156 万円
諸収入 1 万円

三原公民館改修事業



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

11

H26 年度事業費 1 億 8,230 万円

昨年度予算額 400 万円

南あわじ市教育施設再編基本計画に基づき、三原公民館を南あわじ市中央公民館とするため、会議室の増設やステージ周辺の改修を行います。市民のより一層の生涯学習の拠点づくりとして、また、市民ニーズの多様化に対応するため、地区公民館を含めた「公民館活動」充実を図ります。

主な経費

三原公民館改修工事費 1 億 8,000 万円
工事監理委託料 230 万円

財源内訳

市一般財源 920 万円
市債(合併特例事業債) 1 億 7,310 万円

公民館活動の充実



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

12

H26 年度事業費 2,088 万円

昨年度予算額 2,128 万円

公民館講座の開講や文化サークル活動の推進などを通じて、生涯学習の場を提供します。

主な経費

地区公民館運営等委託料 1,032 万円
地区公民館活動交付金 832 万円
公民館講座指導料 224 万円

財源内訳

市一般財源 1,959 万円
公民館講座受講料 129 万円

図書館の図書購入事業



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

13

H26 年度事業費 1,500 万円

昨年度予算額 1,500 万円

利用者により本に親しんでもらい、図書館の利用促進を図るため、新たな図書の購入を行います。市内 2 館・2 室の図書館の利用状況は平成 24 年度実績で、利用者延べ 6 万 180 人、貸出冊数 23 万 6,762 冊となっています。蔵書数は、小説や絵本、料理、歴史、雑誌、郷土資料など、およそ 28 万冊。年に 1 万冊近くの資料の更新を行っており、引き続き利用しやすい図書館づくりを目指します。

主な経費

図書購入費 1,500 万円

財源内訳

市一般財源 1,372 万円

宝くじ助成金 128 万円

社会教育施設の改修工事



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

14

H26 年度事業費 4,120 万円

昨年度予算額 1,852 万円

公民館や図書館などの社会教育施設のうち、老朽化または修繕が必要となった施設・設備を改修します。

主な経費

玉青館空気調和設備改修工事費 1,900 万円

三原志知公民館駐車場整備工事費 660 万円

神代地区公民館改修工事費 650 万円

南淡図書館高圧気中開閉器等改修工事費 320 万円

賀集地区公民館高圧受電設備更新工事費 200 万円

丸山地区公民館壁面補修工事費 125 万円

財源内訳

市一般財源 2,220 万円

基金取崩(滝川文化振興基金) 1,900 万円

社会体育施設の改修・耐震診断



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

15

H26 年度事業費 1,707 万円

昨年度予算額 1,520 万円

体育施設の利便性向上のため、老朽化した施設の修繕を行います。また、経年劣化で利用しづらくなったテニスコートの人工芝の張替など、スポーツ施設の改修工事も実施します。

主な経費

西淡社会教育センターテニスコート改修工事費 550 万円

B&G体育館・武道館耐震診断業務委託料 347 万円

三原健康広場駐車場改修工事費 270 万円

B&Gテニスコートトイレ改修工事費 250 万円

文化体育館誘導灯機器等改修工事費 240 万円

財源内訳

市一般財源 1,707 万円

第6章 生きがい

情熱と生きる喜びあふれるまち

スポーツ団体の育成



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

1

H26 年度事業費 1,902 万円

昨年度予算額 1,869 万円

住民のスポーツ振興や体力向上を図るため、スポーツ団体へ補助金の交付などを行います。体育協会では、スポーツ関係イベントやスポーツクラブリーダー養成講習会などを行うほか、育成団体では、バレーボールやサッカーなどの取組充実にに向けた活動に助成金を充てています。

主な経費

体育協会補助金 1,000 万円
ビーチバレーボール大会補助金 100 万円
スポーツ振興補助金(選手派遣) 60 万円
全淡ちびっこ相撲大会補助金 20 万円

財源内訳

市一般財源 1,902 万円

婦人会活動の補助



担 人権教育課 0799-37-3019

2

H26 年度事業費 282 万円

昨年度予算額 289 万円

女性の参画社会や学習機会の充実、地域の婦人会相互の交流を目指す婦人会活動に補助金を交付します。婦人会活動は多岐にわたり、いろいろな団体や行政と共同で行う共催事業もあります。

主な経費

婦人会への補助金 282 万円

財源内訳

市一般財源 282 万円

田中正平記念 第3回南あわじ音楽祭



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

3

H26 年度事業費 100 万円

昨年度予算額 50 万円

音楽を通じた交流や文化・人間性あふれる教育の創造を図るため、田中正平記念 第3回南あわじ音楽祭を開催します。一流音楽家の演奏に触れ、その演奏家との共演する音楽家をオーディションを通じて募集します。また、同音楽祭の主催は音楽によるまちづくり実行委員会(公募委員 14 名ほか)で、全体事業費 167 万円に対する負担金を支出します。

主な経費

南あわじ音楽祭負担金 100 万円

財源内訳

長寿社会づくりソフト事業交付金 100 万円

第7章 安全

とにかく「いのち」が大事

安全

津波避難路カラー塗装事業



担 防災課 0799-43-5006

1

H26 年度事業費 300 万円
昨年度予算額 0 円

想定される南海トラフ巨大地震などの津波災害の際、安全に高台に避難できるよう避難経路へのカラー塗装等を実施します。カラー塗装は、経路を視覚的に目立たせる効果があります。同じく夜間、経路がわかるよう LED ポイントライトも埋め込みます。平成 24 年度は福良地区等、平成 25 年度は福良・阿万・湊地区等を実施し、平成 26 年度も引き続き計画しています。

主な経費

津波避難路カラー塗装等工事費 300 万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 300 万円

災害用避難経路の整備



担 防災課 0799-43-5006

2

H26 年度事業費 750 万円
昨年度予算額 700 万円

有事の際、住民が安全に避難できるよう身近な避難路の整備を支援します。特に、高い津波が想定されている福良や阿万地区等の避難経路整備を重点的に行い、新規に整備工事を行います。このほか、標高表示板の設置や避難経路整備に対して補助金を支出します。

主な経費

避難経路整備補助金 400 万円

避難路整備工事費 300 万円

財源内訳

市一般財源 300 万円／県支出金 150 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 300 万円

避難路街路灯(太陽光発電)設置事業



担 防災課 0799-43-5006

3

H26 年度事業費 700 万円
昨年度予算額 700 万円

地震など大規模災害で夜間にライフラインが切断されても住民が安全に避難できるよう避難経路に太陽光発電式の街路灯を設置します。太陽光発電式では、昼間に発電した電気を付属バッテリーに蓄積し、通常電力に頼らず安定的に電力を確保できるとして、災害時でも有効とされています。平成 26 年度は、7 基程度設置する予定です。

主な経費

避難路街灯(太陽光発電)設置工事費 700 万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 700 万円

阿万小学校太陽光発電設備設置事業



担 防災課 0799-43-5006
教育総務課 0799-37-3017

4

H26 年度事業費 330 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

大規模災害に備え、阿万地区災害時情報伝達所としている阿万小学校に太陽光発電設備を設置します。太陽光発電の規模は 20KW で、リチウムイオン蓄電池 15KW や非常用コンセントなどを併せて設置し、大規模災害による停電時などに備えます。この事業は、グリーンニューディール基金を利用した事業（総事業費約 6,500 万円）で本工事は平成 27 年度となります。

主な経費

設計監理委託料 330 万円

財源内訳

市一般財源 150 万円／県支出金 180 万円

防災訓練の実施



担 防災課 0799-43-5006

5

H26 年度事業費 207 万円

昨年度予算額 159 万円

東南海・南海地震や風水害などの災害に備え、市民と防災関係機関が連携した防災訓練を実施します。

主な経費

「学ぼう災教育」展開事業補助金 92 万円

防災研修講師謝礼 20 万円

防災訓練配布チラシ等印刷代 15 万円

財源内訳

市一般財源 115 万円

県支出金 92 万円

自主防災組織等の育成



担 防災課 0799-43-5006

6

H26 年度事業費 787 万円

昨年度予算額 807 万円

防災学習会や防災マップの作成、自主防災訓練を行う自主防災組織の育成のため、補助金を交付します。また、大規模災害に備えて、防災士や防災リーダー育成を目指し、資格取得のための助成金も支出します。

主な経費

自主防災組織への補助金 700 万円

防災士・防災リーダー育成費 81 万円

財源内訳

市一般財源 787 万円

消防防災体制の充実



担 防災課 0799-43-5006

7

H26 年度事業費 4,300 万円

昨年度予算額 1,360 万円

老朽化した消防団の消防車両や小型動力ポンプを更新し、災害・防災体制の充実を図ります。平成26年度は、湊第1のポンプ積載車(軽)、府中・賀集3-1・阿万(2-1・3-1)の小型動力ポンプ、神代第1・福良1-2のポンプ自動車を購入します。

主な経費

ポンプ自動車購入費(2台) 3,300万円
小型動力ポンプ購入費(4台) 600万円
ポンプ積載車購入費(1台) 400万円

財源内訳

市一般財源 1,080万円
市債(防災対策事業債) 3,220万円

消火栓の新設や修繕の実施



担 防災課 0799-43-5006

8

H26 年度事業費 450 万円

昨年度予算額 520 万円

火災発生時の被害を最小限に止めるため、市内水道管への消火栓の設置や既設消火栓の修繕等の維持管理を行っている淡路広域水道企業団へ、経費の補助を行います。

主な経費

消火栓維持管理補助金 450万円

財源内訳

市一般財源 450万円

住宅簡易耐震診断



担 都市計画課 0799-37-3016

9

H26 年度事業費 150 万円

昨年度予算額 150 万円

耐震診断を希望する住宅所有者に、市が簡易耐震診断員を派遣して調査・診断を行います。診断を受けた人には、耐震性の評価や改善のポイント、建築士による耐震改修のアドバイスをまとめた報告書が発行されます。診断費用は3万円、個人負担額は3,000円(木造戸建住宅の場合)。

主な経費

簡易耐震診断委託料 150万円

財源内訳

市一般財源 34万円
国庫支出金 67万円
県支出金 34万円
個人負担金 15万円

住宅耐震改修事業（市単独事業）



担 都市計画課 0799-37-3016

10

H26 年度事業費 400 万円

昨年度予算額 470 万円

昭和 56 年 5 月 31 日までに着工され、診断の結果、耐震性が低いと判定された戸建住宅の耐震改修工事に 20~30 万円の補助金を交付します。また、福良地区の主要避難路である市道福良 101 号沿線では、有事の際の避難経路となっていることから、住宅の耐震改修に対し補助金額の上乗せを行い、耐震改修を推進します。

主な経費

住宅耐震改修補助金（通常） 200 万円

住宅耐震改修補助金（福良 101 号沿線） 150 万円

住宅耐震改修計画補助金（福良 101 号沿線） 50 万円

財源内訳

市一般財源 400 万円

道路橋梁等長寿命化事業



担 建設課 0799-37-3015

11

H26 年度事業費 6,313 万円

昨年度予算額 3,070 万円

市が管理する約 700 橋の内、建設から 50 年を経過する高齢化橋梁は、今後 20 年で 70%以上に増加する見込みです。今後増大する修繕・架け替えに対応するため、平成 24 年策定の計画に沿って長寿命化事業を実施し、状況に応じた速やかな緊急対策を行い、安全確保に努めます。

主な経費

橋梁長寿命化等点検委託料 3,950 万円

橋梁長寿命化修繕工事費 1,500 万円

橋梁修繕工事設計委託料 800 万円

財源内訳

市一般財源 1,683 万円／市債（公共事業等債）880 万円

国庫支出金 3,750 万円

広域道路ネットワーク事業



担 建設課 0799-37-3015

12

H26 年度事業費 2 億 920 万円

昨年度予算額 3 億 7,070 万円

国道や県道などの主要な幹線道路にアクセスする道路や地区間を結ぶ幹線道路を整備し、広域的なアクセス向上を図ります。市内の道路に対する測量設計や工事、用地購入などを行います。

主な経費

市 5 号線改良工事費 1 億 3,544 万円

広田 65 号線改良工事費 678 万円

古津路慶野線改良工事費 608 万円

徳長國衛線改良工事費 215 万円

ほか 12 路線

財源内訳

市一般財源 1,100 万円／市債（合併特例事業債）1 億 9,820 万円

生活道路の整備



担 建設課 0799-37-3015

13

H26 年度事業費 1,606 万円

昨年度予算額 1,669 万円

地域の実情を踏まえた上で、路線ごとの必要性を検討しながら道路の測量設計や工事などを行います。(市単独道路新設改良事業)

主な経費

市道改良工事費 1,170 万円
用地購入費 200 万円
設計測量委託料 130 万円
筑穴供養石線道路改良事業負担金 56 万円

財源内訳

市一般財源 1,606 万円

市道交通安全整備事業



担 建設課 0799-37-3015

14

H26 年度事業費 2,026 万円

昨年度予算額 6,550 万円

市内の中学生などが安全に通学できるよう、通学路である自転車歩行道を整備します。平成26年度は、神代浦壁線(国道～神代小学校)や賀集91号線(賀集～賀集小学校)をすすめ、道路の工事や用地購入などを行います。

主な経費

市道新設改良工事費(2路線) 980 万円
道路用地購入費(2路線) 740 万円
物件移転補償費(2路線) 280 万円

財源内訳

市一般財源 106 万円／市債(合併特例債) 1,920 万円

河川や都市排水路の維持



担 建設課 0799-37-3015

15

H26 年度事業費 5,000 万円

昨年度予算額 5,000 万円

河川の護岸整備や排水路の整備などを推進し、治水安全性の向上を図ります。

主な経費

排水路整備工事費(9か所) 2,000 万円
河川維持工事費(8河川) 1,800 万円
河川環境整備工事費(4河川) 1,150 万円

財源内訳

市一般財源 4,400 万円／県支出金 600 万円

阿万連絡所・消防団詰所建替事業



担 総務課 0799-43-5001

16

H26 年度事業費 700 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

阿万地区市民交流センターとしての利用が決まっている阿万連絡所（併設の消防団：阿万特設分団詰所含む）の建替えを実施します。昭和 33 年建築の同施設は、施設老朽化が進んでいたことから耐震改修が必要とされていましたが、地元要望・協議を受けて建替えを実施することになりました。新施設は、消防団の詰所を含めた鉄筋コンクリート造 2 階建 1 棟とし、平成 26 年度は実施設計に取り組みます。

主な経費

実施設計委託料 700 万円

財源内訳

市一般財源 40 万円／市債（合併特例債） 660 万円

福良仁尾・向谷地区の排水対策事業



担 管理課 0799-37-3014

17

H26 年度事業費 500 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

兵庫県が実施する福良湾での高潮対策（防潮堤整備）の条件整備として、福良仁尾・向谷地区での内水対策を実施します。両地区では、県の整備事業でパラペット整備や水門整備等の護岸工事が予定されており、内水対策として雨水の適切な排水が必要とされています。これを受け、平成 26 年度は、県の護岸工事による内水排水への影響や流域を調査し浸水被害を想定した上で、排水方法やポンプ能力の検討を行い整備に向けた実施設計を作成します。

主な経費

排水対策工事実施設計委託料 500 万円

財源内訳

市債（緊急防災・減災事業債） 500 万円

広田地区市営住宅の整備



担 都市計画課 0799-37-3016

18

H26 年度事業費 1 億 2,312 万円

昨年度予算額 1,450 万円

老朽市営住宅の集約建替事業の第 2 期事業として、広田地区の西宮川団地及び市場団地を集約し建替を行います。建替住宅は、鉄筋コンクリート造 2 階建 20 戸（2 棟）で、平成 27 年度完成を目指します。

主な経費

広田市営住宅新築工事費 1 億 2,130 万円

工事監理委託料 150 万円

財源内訳

市一般財源 6,156 万円／国庫支出金 6,156 万円

子どもの安全対策事業



担 学校教育課 0799-37-3018

19



H26 年度事業費 45 万円

昨年度予算額 44 万円

市内小中学校と幼稚園では、不審者情報、緊急防犯情報を文字や画像(地図)を使ってメールで一括配信する「こどもあんしんネット」を利用しています。同ネットは小中学校や幼稚園からのお知らせ、行事予定などの配信も可能で、現在は市内で約 5,300 人が登録しています。

主な経費

こどもあんしんネットシステム使用料 45 万円

財源内訳

市一般財源 45 万円

交通安全施設の充実



担 生活環境課 0799-43-5024

20



H26 年度事業費 1,247 万円

昨年度予算額 1,010 万円

交通安全推進のため、カーブミラーや街路灯の設置などの整備をします。また、破損したカーブミラーの修繕や防犯灯の電球・器具の交換など既存の設備の修繕も行います。

主な経費

既存設備の修繕料 341 万円

防犯灯維持管理補助金 324 万円

防犯灯の LED 化(300 か所) 300 万円

カーブミラー設置費 182 万円

防犯灯設置費 100 万円

財源内訳

市一般財源 1,247 万円

グリーンベルトの設置



担 建設課 0799-37-3015

21



H26 年度事業費 300 万円

昨年度予算額 150 万円

前年度に引き続き、市内市道の通学路において、生徒・児童の通学安全確保のため、グリーンベルトを設置して安全対策に努めていきます。

主な経費

区画線(グリーンベルト)設置工事費 300 万円

財源内訳

市一般財源 300 万円

第8章 健康

延ばせ健康寿命！

健康

高齢者祝金等給付事業



担 長寿福祉課 0799-44-3005

1

H26 年度事業費 1,767 万円
昨年度予算額 1,762 万円

多年にわたり、社会に貢献してきた高齢者に対し、感謝と長寿を祝福するため、敬老祝金や金婚夫婦記念品、長寿祝記念品を支給します。

主な経費

敬老祝金 1,704 万円
長寿祝記念品 47 万円
金婚夫婦記念品 16 万円

財源内訳

市一般財源 1,767 万円

高齢者の生きがい対策事業



担 長寿福祉課 0799-44-3005

2

H26 年度事業費 3,451 万円
昨年度予算額 3,530 万円

健康や体力を維持、改善していくスポーツ大会や健康づくりのほか、在宅福祉を支える友愛活動や地域社会の日常的な奉仕活動などの社会福祉活動等を行う老人クラブに対して活動補助金を交付します。また、長寿を祝う敬老会を市内 4 会場で引き続き開催します。

主な経費

単位老人クラブ(203 地区)補助金 2,233 万円
敬老会の開催費 633 万円
老人クラブ連合会補助金 585 万円

財源内訳

市一般財源 2,025 万円
県支出金 1,426 万円

町ぐるみ健診等健康増進事業



担 健康課 0799-44-3004

3

H26 年度事業費 7,288 万円
昨年度予算額 7,087 万円

心臓病や脳卒中などの生活習慣病を予防するため、町ぐるみ健診でこれらの疾患の疑いのあるものや危険因子のあるものを見つけ、正しい健康管理について保健指導を行います。また、各種がん検診等も実施し、健康づくりを推進します。

主な経費

町ぐるみ健診委託料 6,557 万円
食生活改善推進委託料 33 万円

財源内訳

市一般財源 5,035 万円 / 県支出金 212 万円
町ぐるみ健診個人負担金 1,391 万円
その他諸収入 650 万円

がん検診の推進



担 健康課 0799-44-3004

4

H26 年度事業費 1,216 万円

昨年度予算額 971 万円

「乳がん検診(①40 歳②平成 21~24 年度の無料クーポン券未利用の 42~60 歳)」「子宮がん検診(①20 歳②平成 21~24 年度の無料クーポン券未利用の 22~40 歳)」「大腸がん検診(40・45・50・55・60 歳)」の無料クーポン券を配布します。働く世代の女性のためのがん検診の受診促進を図り、がんの早期発見・早期治療を推進します。

主な経費

乳がん検診委託料 632 万円
子宮がん検診委託料 234 万円
大腸がん検診委託料 107 万円

財源内訳

市一般財源 608 万円 / 国庫支出金 608 万円

定期予防接種



担 健康課 0799-44-3004

5

H26 年度事業費 1 億 191 万円

昨年度予算額 6,812 万円

BCG や四種混合、麻しん風しん、小児肺炎球菌予防接種など、予防接種法で定められた定期接種を実施します。子どもの接種の場合、一定の年齢で受けることが望ましいとされています。接種は公費負担となりますが、高齢者インフルエンザ予防接種では一部自己負担もあります。

主な経費

高齢者インフルエンザ予防接種費 2,347 万円
四種混合予防接種費 1,744 万円
小児用肺炎球菌予防接種費 1,782 万円
小児細菌性髄膜炎予防接種費 1,284 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 191 万円

行政措置予防接種



担 健康課 0799-44-3004

6

H26 年度事業費 328 万円

昨年度予算額 4,257 万円

肺炎や難聴などの発症・重症化を防ぐため、予防接種法などで義務付けていない任意の予防接種として、各種予防接種の助成を行います。

主な経費

高齢者肺炎球菌予防接種費 244 万円
おたふくかぜ・水ぼうそう予防接種費 84 万円

財源内訳

市一般財源 328 万円

健康増進施設の管理運営



担 健康課 0799-44-3004
商工観光課 0799-37-3012

7

H26 年度事業費 4,257 万円

昨年度予算額 3,909 万円

温浴設備があるゆとりっく、さんゆ〜館、ゆーぶるの 3 つの健康増進施設を引き続き、指定管理者に運営委託します。

主な経費

さんゆ〜館指定管理料 2,221 万円

ゆとりっく指定管理料 1,716 万円

ゆーぶる指定管理料 320 万円

財源内訳

市一般財源 4,257 万円

高齢者医療等の負担



担 保険課 0799-44-3003

8

H26 年度事業費 8 億 1,174 万円

昨年度予算額 8 億 4,598 万円

75 歳以上が加入する後期高齢者医療で、その運営費を一般会計から繰出します。

主な経費

療養給付費繰出金 6 億 1,971 万円

保険基盤安定繰出金 1 億 7,065 万円

広域連合事務費負担金繰出金 1,529 万円

事務費繰出金 609 万円

財源内訳

市一般財源 6 億 8,375 万円

県支出金 1 億 2,799 万円

福祉医療費の助成



担 保険課 0799-44-3003

9

H26 年度事業費 1 億 6,013 万円

昨年度予算額 1 億 7,363 万円

老人や重度心身障害者、母子家庭など、医療費等を公費負担し、受診しやすい環境を整え、福祉の増進を図ります。

主な経費

重度障害者医療費助成金 7,321 万円

高齢重度障害者医療費助成金 5,851 万円

老人医療費助成金 1,825 万円

母子家庭等医療費助成金 1,016 万円

財源内訳

市一般財源 7,475 万円 / 県支出金 7,458 万円

諸収入 1,080 万円

老人福祉サービス事業



担 長寿福祉課 0799-44-3005

10

H26 年度事業費 3 億 1,580 万円

昨年度予算額 3 億 4,544 万円

支えが必要な高齢者の在宅生活支援のため、在宅介護支援や外出支援のサービスなどを行います。また、養護老人ホーム「さくら苑」の健全な運営に努めます。

主な経費

さくら苑運営事業費 1 億 8,623 万円
外出支援サービス事業委託料 660 万円
高齢者生活支援ハウス運営委託料 600 万円
在宅介護支援事業委託料 214 万円

財源内訳

市一般財源 2 億 4,265 万円／県支出金 40 万円
老人ホーム入所者個人等負担金・分担金 3,065 万円
受託事業収入ほか諸収入 4,210 万円

透析患者通院移送事業



担 福祉課 0799-44-3002
長寿福祉課 0799-44-3005

11

H26 年度事業費 52 万円

昨年度予算額 59 万円

腎臓の機能障害で人工透析が必要な人に対し、「人工透析患者通院送迎車両利用券」1 枚 550 円を1か月あたり 6 枚を限度として交付します。

主な経費

透析患者通院移送事業委託料 52 万円

財源内訳

市一般財源 52 万円

福祉いきいき住宅助成事業



担 長寿福祉課 0799-44-3005

12

H26 年度事業費 228 万円

昨年度予算額 226 万円

高齢者や障害者が施設に入らなくても自宅で暮らせるよう、住居の改修工事を行う際、補助金を交付します。交付額の上限は 100 万円で所得制限もありますが、手すりの設置や段差をなくす工事など、比較的小規模な改修工事で利用することもできます。

主な経費

住宅補助金 224 万円
住宅改良相談員報償費 4 万円

財源内訳

市一般財源 116 万円
県支出金 112 万円

第9章 子育て

子どもを産みたい、育てたいまち

子育て

中学生までの医療費無料化



担 保険課 0799-44-3003

1

H26 年度事業費 1 億 4,474 万円
昨年度予算額 1 億 3,452 万円

子育て世代の医療費負担支援のため、0 歳～中学 3 年生までの医療費無料化を行います(満 1 歳から所得制限あり)。平成 25 年度と比べ、中学生の通院費無料化や育成医療・小児慢性医療等の自己負担額助成が拡充されています。

主な経費

すこやか子育て支援費(無料化分・市単独) 7,038 万円
乳幼児等医療費助成金 5,385 万円
こども医療費助成金 1,056 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 735 万円 / 県支出金 3,739 万円

就学前 5 歳児健康診査



担 健康課 0799-44-3004

2

H26 年度事業費 46 万円
昨年度予算額 0 円(新規)

学齢期前の子どもに対し、発達状況に応じた適切な支援をするため、新たに「就学前 5 歳児健康診査」を行います。乳幼児健康診査等や保育所など集団生活の中で発見された発達の気になる子どもへの早期支援は、就学準備期間を持って教育の現場へスムーズに接続させることができます。また、全ての保護者の就学前の不安と子育ての困り感に対応するため、健診後に発達相談・子育て相談・教育相談とも連携し就学支援が体制化できるようにしていきます。

主な経費

5 歳児健診医師委託料 26 万円

財源内訳

市一般財源 46 万円

小児救急診療事業



担 健康課 0799-44-3004

3

H26 年度事業費 1,975 万円
昨年度予算額 1,959 万円

子ども(0~15 歳)の急な病気への対応として、休日の小児救急外来を洲本市応急診療所で行うほか、小児夜間救急の専用電話を設置し、島内医師等による輪番制で診療を行います。専用電話は、看護師がすぐに診療が必要かどうか病状をお伺いし、当番医を紹介します。

主な経費

小児救急診療業務負担金 1,921 万円
電話転送システム電信電話料 54 万円

財源内訳

市一般財源 1,939 万円 / 諸収入 36 万円

未熟児養育医療費助成事業



担 保険課 0799-44-3003

4

H26 年度事業費 135 万円

昨年度予算額 45 万円

身体の発育が未熟(2,000g 以下)で生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費(ミルク代含む)を助成します。未熟児は正常な新生児に比べて疾病にもかかりやすく、心身の障害を残すことも多いことから、生後すみやかに適切な処置を行う必要があるとされています。

主な経費

養育医療費助成金 101 万円

すこやか子育て支援費(無料化分・市単独) 34 万円

財源内訳

市一般財源 59 万円 / 国庫支出金 51 万円

県支出金 25 万円

子育て情報発信・お出かけ応援事業



担 少子対策課 0799-44-3040

5

H26 年度事業費 35 万円

昨年度予算額 35 万円

市内で子育てする上で役立つ情報をライフステージに応じて 1 冊にまとめた A5 版の冊子を発行しています。また、ゆめるんネットを通じて妊娠や出産、乳幼児の子育て支援など、子どもの成長に応じて受けられるサービスを紹介。各種助成・支援事業の申請方法や問い合わせ先なども掲載しています。また、子どもを連れてのお出かけ支援として、車のステッカーやエコバッグ、お出かけマップ、お出かけタオルなども作製しています。

主な経費

子育てハンドブック等印刷代 35 万円

財源内訳

市一般財源 35 万円

結婚促進・縁結び事業



担 少子対策課 0799-44-3040

6

H26 年度事業費 70 万円

昨年度予算額 100 万円

ハッピーマジックの会、縁結び事業推進協議会構成団体による若者の出会いの場づくりを行います。

主な経費

縁結び事業推進協議会負担金 40 万円

結婚促進事業補助金 30 万円

財源内訳

市一般財源 70 万円

新婚世帯家賃補助事業



担 少子対策課 0799-44-3040

7

H26 年度事業費 2,150 万円

昨年度予算額 2,200 万円

定住促進事業として、新婚世帯で家賃 5 万円以上の世帯に月額 1 万円、家賃 3~5 万円の世帯に月額 5 千円を限度に 3 年間補助金を交付します。支給者数は、平成 26 年 1 月時点で 1 万円が 210 人、5 千円が 15 人となっています。

主な経費

新婚世帯家賃補助 2,150 万円

財源内訳

市一般財源 2,150 万円

通勤通学者交通費助成事業



担 少子対策課 0799-44-3040

8

H26 年度事業費 1,400 万円

昨年度予算額 1,400 万円

定住人口増加のため、高速バスを利用する通勤・通学者へ交通費を助成します。交通費に対する助成額は、通勤者 2 割(通勤手当を除いて 2 割)、島内通学者 2 割、島外通学者 3 割となっています。平成 26 年 1 月時点の支給者数は、通勤 15 人、島外通学 95 人、島内通学 83 人です。

主な経費

通勤・通学者交通費助成費 1,400 万円

財源内訳

市一般財源 1,400 万円

離島高校生修学支援事業



担 学校教育課 0799-37-3018

9

H26 年度事業費 359 万円

昨年度予算額 576 万円

沼島から淡路島や本土の高校に通学する生徒に対して、その修学経費の一部を助成します。通学費や居住費が対象で、対象経費の 1/2(上限年間 24 万円)が助成額となります。平成 25 年度は通学費 10 人、住居費 9 人を対象に助成を実施しています。

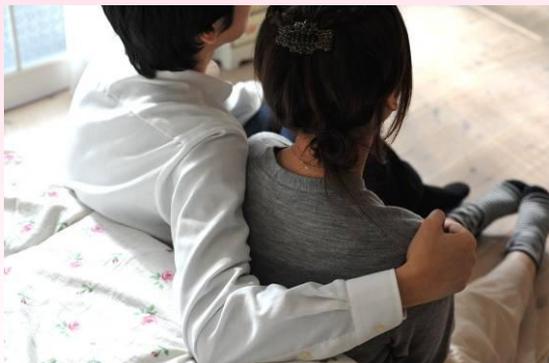
主な経費

離島高校生修学支援事業補助金 359 万円

財源内訳

市一般財源 180 万円 / 国庫支出金 179 万円

特定不妊治療助成



担 健康課 0799-44-3004

10

H26 年度事業費 300 万円

昨年度予算額 200 万円

体外受精や顕微授精を受けられたご夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図るため、治療費の助成を行います。指定医療機関で受けた特定不妊治療に要した費用のうち、治療1回当たり 10 万円を上限に 1 年度目は年 3 回まで、2 年度目以降は年 2 回まで、通算 5 か年度、通算 10 回を限度に助成を行います。

主な経費

特定不妊治療助成費 300 万円

財源内訳

市一般財源 300 万円

妊婦健康診査費助成



担 健康課 0799-44-3004

11

H26 年度事業費 2,500 万円

昨年度予算額 2,600 万円

妊婦の皆さまがより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えていただくために、妊婦健康診査費の助成を行います。妊婦健診の受診に要した費用のうち、健診回数 14 回かつ助成額 9 万 8,000 円を限度に助成を行います。

主な経費

妊婦健診助成費 2,500 万円

財源内訳

市一般財源 2,500 万円

子育て学習・支援センター活動



担 少子対策課 0799-44-3040

12

H26 年度事業費 1,289 万円

昨年度予算額 1,319 万円

乳幼児を持つ親を対象に、出前ひろばや年齢別ひろば、ママひろば、ママカフェ、イクメン交流などを開催します。行事を通じての親同士の仲間づくりや子育て相談、子育てボランティアの育成などを目指します。

主な経費

センター運営費 785 万円

インストラクター報酬 504 万円

財源内訳

市一般財源 900 万円／県支出金 371 万円

参加費等個人負担金 18 万円

子育てファミリーサポートくらぶ助成

13

H26 年度事業費 26 万円

昨年度予算額 26 万円



担 少子対策課 0799-44-3040

仕事や通院、出産などで、子育て中にサポートが必要なときに、安心して気軽に子どもを預けられる会員組織です。会員には、子育てを手伝ってほしい人(依頼会員)と手助けをしたい人(提供会員)があり、市内で活動する7つのグループがあります。

主な経費

ファミリーサポートくらぶ助成金 26 万円

財源内訳

市一般財源 26 万円

出産祝金の支給

14

H26 年度事業費 1,600 万円

昨年度予算額 1,700 万円



担 少子対策課 0799-44-3040

減少傾向にある出生数の増加を期待し、第1子・第2子に3万円、第3子以降10万円の支給を行います。出産祝金の支給を行うことで、子育て費用の負担軽減を目指します。

主な経費

出産祝金 1,600 万円

財源内訳

市一般財源 1,600 万円

児童手当の支給

15

H26 年度事業費 7 億 7,099 万円

昨年度予算額 7 億 9,968 万円



担 福祉課 0799-44-3002

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として、3歳未満月額1万5,000円、小学修了前(第1・2子)月額1万円、(第3子以降)月額1万5,000円、中学生月額1万円、所得制限限度額以上の方には、子ども一人につき月額5,000円を支給します。

主な経費

児童手当(3歳未満) 1億8,792万円

児童手当(小学校修了前) 4億3,182万円

児童手当(中学校修了前) 1億4,398万円

財源内訳

市一般財源 1億1,830万円

国庫支出金 5億3,462万円／県支出金 1億1,807万円

子育て世帯に対する臨時特例給付



担 福祉課 0799-44-3002

16

H26 年度事業費 6,132 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

消費税引上げに伴う子育て世帯への影響緩和・消費の下支えを目的に、国の平成 25 年度補正予算で臨時的な給付を行います。この給付は、平成 26 年 1 月分の児童手当受給者（所得制限あり）が対象で、対象児童 1 人につき 1 万円を支給します。（58 頁の臨時福祉給付金の対象者は除きます）

主な経費

子育て世帯に対する臨時特例給付費 5,432 万円

電算システム改修業務委託料 570 万円

財源内訳

国庫支出金 6,132 万円

保育サービス事業（公立保育所）



担 福祉課 0799-44-3002

17

H26 年度事業費 9 億 449 万円

昨年度予算額 9 億 2,622 万円

義務教育終了前の兄弟から数えて第 2 子以降（3 歳～5 歳）の給食費を除き、完全無料化を継続します。また、女性の社会進出や保育ニーズに対応するため、延長保育サービス事業や一時的保育サービス事業を継続して行います。

主な経費

広域入所保育委託料 1,841 万円

エアコン設置等改修工事費 325 万円

ひょうご多子世帯保育料軽減事業補助金 231 万円

財源内訳

市一般財源 6 億 8,278 万円／県支出金 259 万円

保育料 1 億 7,857 万円／諸収入 4,055 万円

私立保育園運営費補助



担 福祉課 0799-44-3002

18

H26 年度事業費 2 億 549 万円

昨年度予算額 1 億 7,934 万円

保育所の健全な運営、保育内容の充実を図るため、市内にある 4 私立保育園に委託料や補助金を交付します。

主な経費

松帆南保育園運営委託料 9,113 万円

福良保育園運営委託料 5,327 万円

松帆北保育園運営委託料 4,510 万円

ぬしま保育園運営委託料 649 万円

保育士等処遇改善臨時特例事業補助金 520 万円

財源内訳

市一般財源 5,445 万円／国庫支出金 6,086 万円

県支出金 3,566 万円／私立保育園負担金 3,856 万円

給食費負担金ほか諸収入 1,596 万円

在宅子育て応援事業



担 少子対策課 0799-44-3040

19

H26 年度事業費 120 万円

昨年度予算額 120 万円

保育所や幼稚園を利用せず家庭等で子ども(4月1日現在で満3歳・4歳・5歳)を保育する人に、年額6万円(月額5,000円)を給付します。また、親子のふれあいを目的に、市内の観光施設やクア施設を無料で利用できる子育て応援パスポートも発行します。

主な経費

在宅子育て応援事業補助金 120 万円

財源内訳

市一般財源 120 万円

入学祝金支給事業



担 少子対策課 0799-44-3040

20

H26 年度事業費 420 万円

昨年度予算額 420 万円

児童の健やかな成長を祝い、小学校入学時に1万円を支給します。転入生も対象となっています。

主な経費

入学祝金 420 万円

財源内訳

市一般財源 420 万円

学童保育所の開設



担 少子対策課 0799-44-3040

21

H26 年度事業費 5,338 万円

昨年度予算額 5,414 万円

小学校低学年の児童で、放課後に家庭で保護者の保護が受けられない児童を対象に学童保育所を10施設で開設しています。通常日は放課後から午後6時まで、長期休暇中は午前8時から午後6時まで開設。児童は指導員の見守りの下、宿題や自主学習、遊び、おやつ等を食べて過ごします。平成26年度は、広田で学童保育場所の移転があります。

主な経費

指導員賃金 3,994 万円

学童保育業務委託料 555 万円

財源内訳

市一般財源 2,396 万円／県支出金 1,453 万円

学童保育利用料 1,489 万円

放課後子ども教室の開設



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

22

H26 年度事業費 396 万円

昨年度予算額 413 万円

放課後に子どもが活動できる場を確保するため、また保護者が安心して就労でき、地域の方から伝統や昔遊びを学べるよう放課後子ども教室を引き続き開設します。平成 26 年度は、6 教室と夏休み期間に「やまの学園」を開講。申込者は 4 月に入校し、毎週決められた開催日に公民館等へ集まり、放課後の時間を過ごします。

主な経費

教育活動推進員謝礼 196 万円
教育活動サポーター謝礼 99 万円
放課後子ども教室コーディネーター謝礼 36 万円

財源内訳

市一般財源 248 万円／県支出金 148 万円

わんぱく塾の開催



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

23

H26 年度事業費 50 万円

昨年度予算額 56 万円

子ども映画祭の作品づくりや 1/2 成人式典の参加、子ども農業体験など、事業を通じて子どもたちの交流を広げていきます。人とのつながりや自然・郷土・文化を体験することで、心豊かな人づくりを目指します。

主な経費

わんぱく塾補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 50 万円

学校支援地域本部事業



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

24

H26 年度事業費 213 万円

昨年度予算額 252 万円

市民が自分の特技等を活かし、学校支援ボランティアとして学校現場の要望に応じて、学習活動や環境整備活動を支援します。学校とボランティアの調整役を市が雇用している学校支援コーディネーターが行い、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てます。

主な経費

学校支援コーディネーター報償費 198 万円

財源内訳

市一般財源 169 万円
県支出金 44 万円

アジア国際子ども映画祭の開催



担 生涯学習文化振興課 0799-37-3020

25

H26 年度事業費 700 万円

昨年度予算額 1,456 万円

第 8 回アジア国際子ども映画祭(関西・四国・中国ブロック大会、国際大会)がアジアの国や地域、少年矯正施設、友好都市、姉妹都市と国内 6 ブロックからノミネートされた子どもたちを交えて開催されます。作品テーマは、「あなたの夢」。開催する実行委員会に補助金を交付します。

主な経費

映画祭(国際大会)補助金 600 万円

映画祭(ブロック大会)補助金 100 万円

財源内訳

市一般財源 200 万円

国庫支出金 500 万円

障害者(児)福祉サービス事業



担 福祉課 0799-44-3002

26

H26 年度事業費 8 億 6,846 万円

昨年度予算額 8 億 2,036 万円

地域の中で一人ひとりが安心して障害に応じた生活が送れるよう各種支援を行います。

主な経費

障害者介護給付費 6 億 6,500 万円

特別障害者等手当 2,659 万円

きらら・ウインズ指定管理料 1,985 万円

障害者福祉見舞金 1,187 万円

障害者自立支援医療費 1,179 万円

財源内訳

市一般財源 2 億 9,446 万円

国庫支出金 3 億 8,599 万円

県支出金 1 億 8,801 万円

母(父)子家庭への助成等



担 福祉課 0799-44-3002

27

H26 年度事業費 1 億 8,794 万円

昨年度予算額 2 億 436 万円

母(父)子家庭の生活の安定と自立を助けるため、所得に応じて児童扶養手当を支給します。また、婦人共励会への助成や介護士・看護師など就職に有利な資格を取得するために、養成機関において専門的な訓練を受ける場合に、訓練促進費を支給します。

主な経費

児童扶養手当 1 億 8,040 万円

高等技能訓練促進事業費 546 万円

婦人共励会補助金 45 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 2,251 万円

国庫支出金 6,505 万円/県支出金 38 万円

第10章 環境／市民サービス

住んで快適なまちづくり

環境／市民サービス

新庁舎建設事業



担 市長公室 0799-43-5002

1

H26 年度事業費 14 億 3,269 万円
昨年度予算額 10 億 2,724 万円

平成 25 年度から建設工事に着手した新庁舎建設工事は、平成 26 年度に建設工事を完了させ、新庁舎開庁を目指します。また、新庁舎への移転作業をあわせて実施します。

主な経費

新庁舎建設工事費 11 億 4,618 万円
外構工事費 2 億 293 万円
工事監理委託料 1,044 万円
新庁舎移転作業及び移転支援監理業務委託料 648 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 149 万円／市債(合併特例事業債)13 億 3,120 万円

議会中継システム設置事業



担 議会事務局 0799-43-5005

2

H26 年度事業費 4,500 万円
昨年度予算額 0 円(新規)

合併時に設置した議会中継システムの更新を新庁舎建設に合わせて実施します。更新する同システムは、新庁舎 4 階の本会議場及び委員会室におけるインターネット放送やケーブルテレビによるハイビジョン放送等に対応したカメラやマイク、操作機器等を整備するものです。

主な経費

議会中継システム設置工事費 4,500 万円

財源内訳

市一般財源 230 万円
市債(合併特例事業債) 4,270 万円

市民交流センター設置・運営事業



担 市長公室 0799-43-5002
市民課 0799-43-5023

3

H26 年度事業費 2,327 万円
昨年度予算額 1,940 万円

平成 27 年 4 月の新庁舎オープンと併せ、市内 21 か所の市民交流センターの設置を推進していきます。

この設置に先駆けて、平成 25 年度から 5 地区でモデル事業を行っており、平成 27 年度の全地域の円滑運営に繋げるために平成 26 年度も引き続きモデル事業の運営及び事業検証を行います。対象地域では、住民主体の協議会を組織し、創意と工夫により地域づくり計画を作り、実践していきます。

主な経費

市民交流センター長報酬(5 人) 960 万円
事務補助員(3 人)賃金ほか 742 万円
地域づくり事業交付金 325 万円

財源内訳

市一般財源 2,327 万円

電気自動車充電器設置



担 管財課 0799-50-3034

4

H26 年度事業費 1,030 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

あわじ島環境未来島構想では、電気自動車が安心して走行できる「EV アイランドあわじ」の実現を目指しています。南あわじ市においても、電気自動車の利便性向上を図るため、一般社団法人次世代自動車振興センター補助金を活用して、急速充電器(1基)を中央庁舎に設置します。

主な経費

電気自動車充電器設置工事費 1,000 万円

設計監理委託料 30 万円

財源内訳

市一般財源 480 万円

電気自動車等導入費補助金 550 万円

電子入札システムの導入



担 管財課 0799-50-3034

5

H26 年度事業費 522 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

公共工事等における入札・契約事務の効率化を図るため、電子入札システムを導入します。同システムは総合行政ネットワーク(LGWAN)を活用した兵庫県内市町等の共同運営システムで、平成 26 年 1 月末時点で、県内 18 団体(兵庫県含む)が参加しています。導入により、応札者の事務経費の縮減が期待されます。

主な経費

システム構築負担金 315 万円

システム利用負担金 160 万円

備品購入費 47 万円

財源内訳

市一般財源 522 万円

あわじ環境未来島構想重点地区推進事業



担 市長公室 0799-43-5002

6

H26 年度事業費 150 万円

昨年度予算額 500 万円

平成 23 年度に指定された「あわじ環境未来島特区」の重点地区推進事業として、沼島の空き民家等を利用した地域の活動拠点づくりや「歴史と魚」を結びつけた沼島観光商品開発など、暮らしが持続していく地域社会の実現を目指します。

主な経費

あわじ環境未来島構想重点地区推進事業補助金 150 万円

財源内訳

市一般財源 150 万円

住宅用太陽光発電導入の促進



担 生活環境課 0799-43-5024

7

H26 年度事業費 1,000 万円

昨年度予算額 800 万円

温室効果ガスの削減に向け、地球温暖化対策に有効な再生可能エネルギーである太陽光発電システムを設置する家庭に市単独で補助金を交付します。補助額は 1kw 当たり 2 万円で上限が 8 万円となっています。平成 26 年 1 月末時点では、120 件の申請で補助額は約 900 万円となっています。

主な経費

住宅用太陽光発電システム設置補助金 1,000 万円

財源内訳

市一般財源 500 万円／宝くじ助成金 500 万円

ごみ処理対策への補助金



担 生活環境課 0799-43-5024

8

H26 年度事業費 275 万円

昨年度予算額 320 万円

分別収集作業の合理化のため、新たに不燃ごみステーションを整備する自治会に上限 45 万円の補助金を交付します。また、3 軒以上で共同ごみ箱を設置する自治会に対し、上限 3 万円で設置費用の 1/2 の補助金を交付するほか、生ごみ処理機やコンポスト等の設置費用を助成します。

主な経費

不燃ごみステーション整備補助金 135 万円

電動式生ごみ処理機補助金 90 万円

共同ごみ箱購入補助金 45 万円

コンポスト等設置補助金 5 万円

財源内訳

市一般財源 275 万円

リサイクル活動の展開



担 生活環境課 0799-43-5024

9

H26 年度事業費 4,431 万円

昨年度予算額 4,740 万円

地域住民とともに効率的に資源ごみを分別収集し、ごみ減量化に努めます。中央リサイクルセンターでは収集された資源ごみをリサイクル業者へ引き渡し、容器包装プラスチックやペットボトルは、圧縮梱包器で成形品にして搬出します。また、粗大ごみの受入れと軒先収集を有料で実施しています。

主な経費

中央リサイクルセンター管理費 2,661 万円

沼島リサイクルセンター管理費 1,770 万円

財源内訳

市一般財源 2,268 万円／粗大ごみ収集手数料等 61 万円

資源ごみ売却料ほか諸収入 2,102 万円

環境美化の取り組み



担 生活環境課 0799-43-5024

10

H26 年度事業費 1,484 万円

昨年度予算額 1,732 万円

一斉清掃への助成や花壇植栽、不法投棄廃棄物の回収・監視など、環境美化活動を行います。また、国道・県道・市道での小動物(犬・猫・シカ・イノシシなど)の死骸処理も実施し、環境衛生の保全を図ります。

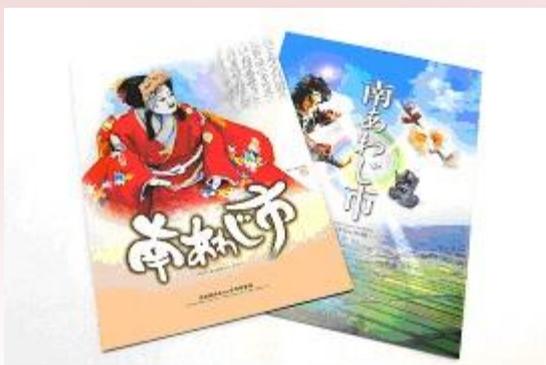
主な経費

一斉清掃補助金 547 万円
花壇管理・草刈・不法投棄監視等委託料 247 万円
花づくり協会補助金 300 万円
犬猫処理委託料 59 万円

財源内訳

市一般財源 1,177 万円／動物死骸処理手数料 116 万円
全島一斉清掃補助金ほか諸収入 191 万円

市勢要覧更新事業



担 情報課 0799-43-5003

11

H26 年度事業費 180 万円

昨年度予算額 0 万円(新規)

南あわじ市の概要をわかりやすく紹介し、理解を深めるとともに、市のあゆみを記録する市勢要覧を、市政 10 周年にあわせて更新します。平成 26 年度は新たな市勢要覧の企画及び資料収集等を実施。平成 27 年度の完成を目指します。総事業は 480 万円としています。

主な経費

市勢要覧作成業務委託料 180 万円

財源内訳

市一般財源 180 万円

合併処理浄化槽設置整備事業



担 企業経営課 0799-50-3041

12

H26 年度事業費 1,285 万円

昨年度予算額 1,285 万円

浄化槽設置の促進を図るため、合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付します。対象は、集合処理区域以外の地区で生活排水処理が必要な人で、平成 26 年度は、35 基程度を見込んでいます。

主な経費

合併処理浄化槽設置補助金 1,285 万円

財源内訳

市一般財源 857 万円
国庫支出金 428 万円

コミュニティバスの運行



担 市長公室 0799-43-5002
福祉課 0799-44-3002
長寿福祉課 0799-44-3005

13

H26 年度事業費 8,522 万円

昨年度予算額 8,162 万円

「みんなで守り・育てる地域公共交通」をめざし、コミュニティバス 28 人乗り小型バス 4 台(中央・西・南循環線、南北幹線)・9 人乗りワゴン車 1 台(北循環線)・デマンド型乗合タクシー 1 台の運行を委託します。平成 26 年度は新庁舎開庁に向けて、来庁者の交通手段の確保・利便性向上のため運行台数の増台等を検討します。

主な経費

コミュニティバス運行委託料 5,818 万円

デマンド型等運行委託料 1,557 万円

高齢者・障害者への運賃助成 318 万円

財源内訳

市一般財源 5,646 万円／県支出金 354 万円

運賃収入 1,200 万円／地域振興基金利子 1,322 万円

民間路線バスへの運行費補助



担 市長公室 0799-43-5002

14

H26 年度事業費 762 万円

昨年度予算額 738 万円

住民の生活交通となっている路線存続の必要性から、民間路線バスの運行費を助成します。助成金は、洲本市と走行キロ数を按分して、運行にかかる経費の赤字額を補填しています。

主な経費

長田線運行費の補助金(12.8 km分) 526 万円

鳥飼線運行費の補助金(3.0 km分) 212 万円

都志線運行費の補助金(3.0 km分) 24 万円

財源内訳

市一般財源 254 万円

県支出金 508 万円

市民ボランティアネットワークの形成



担 福祉課 0799-44-3002

15

H26 年度事業費 4,450 万円

昨年度予算額 2,620 万円

地域福祉の中核的機関として、福祉ニーズに応える社会福祉協議会へ補助金を交付します。同補助金は、学習機会の提供や交流・ネットワーク推進、情報収集・提供、相談事業として、また、法人運営や地域福祉企画運営、地域福祉サービスにかかる人件費として交付します。平成 25～27 年度は、国庫補助を受けて、安心生活基盤構築事業を委託します。

主な経費

福祉コミュニティ推進費補助金 2,350 万円

安心生活基盤構築事業委託料 2,000 万円

ボランティア活動支援費補助金 100 万円

財源内訳

市一般財源 2,450 万円／国庫支出金 2,000 万円

生活保護対策



担 福祉課 0799-44-3002

16

H26 年度事業費 5 億 2,540 万円

昨年度予算額 5 億 2,344 万円

毎日の生活の中で病気や事故で働けなくなったり、離別や死別で収入がなくなったりした人など、困窮の程度に応じて生活保護費を支給しています。

主な経費

医療扶助費	2 億 9,400 万円
生活扶助費	1 億 2,504 万円
住宅扶助費	2,969 万円
生活保護システム改修委託料	43 万円

財源内訳

市一般財源	1 億 3,925 万円
国庫支出金	3 億 7,122 万円
県支出金	1,493 万円

市民いなりこ予算事業



担 緑総合窓口センター0799-44-3001
西沢総合窓口センター0799-37-3011
三原総合窓口センター0799-43-5021
南沢総合窓口センター0799-50-3031

17

H26 年度事業費 400 万円

昨年度予算額 400 万円

市道や公共施設などの危険箇所を地域からの要望に応じて、小規模修繕等で即時対応します。施工事例として、軽微な市道の路肩・水路修繕やグレーチングの設置などを予算の範囲内で行っています。

主な経費

市民生活応急措置費	400 万円
-----------	--------

財源内訳

市一般財源	400 万円
-------	--------

広報・ホームページによる情報発信



担 情報課 0799-43-5003

18

H26 年度事業費 1,370 万円

昨年度予算額 1,316 万円

市政情報の発信と地域のお知らせのため、広報南あわじを作成します。広報紙の発行は 20,100 部で、市内全域に新聞折込等を通じて配布します。

主な経費

広報南あわじ印刷製本・折込料	1,283 万円
ホームページ保守管理委託料	133 万円
ホームページサーバー移設業務委託料	83 万円

財源内訳

市一般財源	1,268 万円
広告掲載料	100 万円
広報紙有料送付料	2 万円

臨時福祉給付金（簡素な給付措置）



担 福祉課 0799-44-3002

19

H26 年度事業費 1 億 7,400 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

平成 26 年 4 月の消費税率 8% への引上げによる所得の低い方への負担を軽減するため、臨時的な措置として、平成 25 年度国補正予算で臨時福祉給付金を支給します。給付金は、市町村民税（均等割）が非課税の人など要件があり、該当者には 1 人につき 1 万円（高齢基礎年金等受給者や児童扶養手当、特別障害者手当など受給者は 5,000 円の加算）となっています。

主な経費

臨時福祉給付金（簡素な給付措置） 1 億 6,000 万円
電算システム改修業務委託料 700 万円

財源内訳

国庫支出金 1 億 7,400 万円

障害福祉計画（第 4 期）の策定



担 福祉課 0799-44-3002

20

H26 年度事業費 349 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

南あわじ市総合計画に基づき障害福祉計画を策定し、障がい者が「地域で安心して暮らせる環境づくり」を進めてきました。現行の計画が最終年次を迎えたことから障がい者施策をいっそう推進するため第 4 期障害福祉計画を策定します。

主な経費

障害福祉計画策定委託料 300 万円
計画策定委員会委員報酬 48 万円

財源内訳

市一般財源 349 万円

健康増進計画及び食育推進計画の策定



担 健康課 0799-44-3004

21

H26 年度事業費 343 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

平成 26 年度に期間満了を迎える健康増進計画「健康南あわじ 21」（10 年）と食育推進計画（5 年）の見直しを行います。両計画は、生涯にわたる健康増進や健康づくりと疾病の予防、「個食」問題の解決、食事による家族や地域のつながり強化を図るための行動計画としています。見直しにあたり、実態調査等を行い、南あわじ市の特徴や市民の健康状態、健康課題等を明らかにし、市民の主体的な健康づくりを推進します。

主な経費

健康増進計画及び食育推進計画策定委託料 300 万円
計画策定委員会委員報酬 28 万円

財源内訳

市一般財源 343 万円

子ども・子育て支援事業計画の策定



担 少子対策課 0799-44-3040

22

H26 年度事業費 295 万円

昨年度予算額 210 万円

子ども・子育て支援法に基づいて、幼児期の教育・保育や地域の子ども・子育て支援事業を総合的に推進するため、平成 25 年度に実施したアンケート調査結果を盛り込んだ計画づくりを行います。

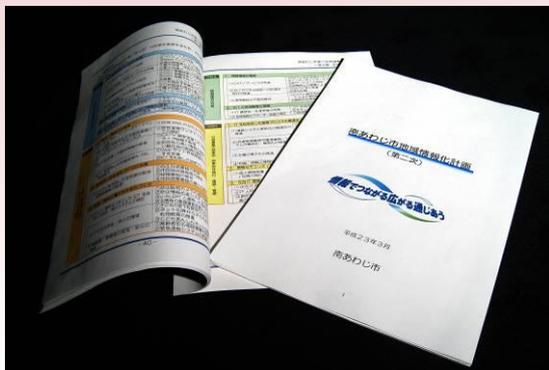
主な経費

子ども・子育て支援事業計画策定委託料 260 万円

財源内訳

市一般財源 295 万円

地域情報化計画の作成



担 情報課 0799-43-5003

23

H26 年度事業費 187 万円

昨年度予算額 0 円 (新規)

市の情報化を総合的かつ計画的に推進するために策定する南あわじ市地域情報化計画は、平成 27 年度に次期計画の策定を予定しています。計画策定に先立ち、平成 26 年で情報化の現状や住民のニーズを把握するため、情報化に関するアンケートを実施します。

主な経費

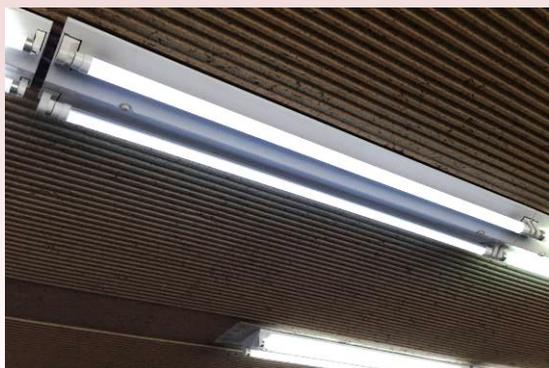
情報化アンケート送付代 140 万円

印刷製本費ほか 47 万円

財源内訳

市一般財源 187 万円

公共施設 LED 化事業



担 管財課 0799-50-3034

24

H26 年度事業費 750 万円

昨年度予算額 0 円 (新規)

市有施設の 40 型蛍光灯約 900 本を LED に取り替えます。消費電力を削減し、環境に配慮した低炭素社会への寄与と、施設維持管理経費の軽減を図ります。

主な経費

市有施設整備工事費 750 万円

財源内訳

市一般財源 375 万円 / 宝くじ助成金 375 万円